

たんぽぽ

風に乗って飛ぶたんぽぽの穂のように、情報が広く届きますように...

『日常と災害時をつなげる』

～日常の備えと取り組みが災害時にも活き

顔の見えるつながり “広野地区エルコンフォール自治会自主防災会” の取



エルコンフォール防災訓練 「声かけ」



広野地区防災訓練 集団避難



広野地区防災訓練 土のう作り



エルコンフォール防災訓練 救出避難



広野地区エルコンフォール自治会自主防災会
防災担当 防災士 市場 通行 氏

広野地区エルコンフォール自治会自主防災会は、平成 11 年に発足し、年に 2 回の防災訓練や子どもたち対象の防災防火教室などを開催しています。

防災訓練や防災防火教室では、住民それぞれが役割を持ち、個々の基礎知識を高めています。

日頃から自治会行事などを通して、住民同士がコミュニケーションを図りながら、顔の見えるお付き合いをしているからこそ、住民同士のつながりが災害時に活かされ、災害時にも強い地域づくりになっていくと思います。

普段からのつながり。私はそれが大切だと思います。

阪神淡路大震災から20年が経過しました。後に『ボランティア元年』とも言われたこの年は、市内でもたくさんの支援活動が展開されました。平成23年には東日本大震災、昨年も広島市をはじめ、丹波市や福知山市、長野県でも災害が発生し、いつどこでどんな災害が起こるかわからない今、普段からできることは何でしょうか。20年前に『三田市いずみ会』として支援活動をされ、現在も自治会の立場から災害対策に取り組んでおられる中川勝子さんにお話を伺いました。

——まずは、20年前。阪神淡路大震災当時の三田市はどんな様子でしたか？

三田市に大きな被害はありませんでした。ですから、数日後には、所属していた『三田市いずみ会』の一員として、西宮市や神戸市長田区に向かい、炊き出しを行いました。

その後、市内に仮設住宅が建設され、活動もそちらへ移っていきしました。「被災されたみなさんに寄り添って何ができるのだろう」と考えた時、まず始めたのが『声かけ』でした。「もしもし、いらっしゃいますか？」という感じでクッキーや飲み物を持って伺いました。戸も開けてもらえない方や、つらい思いをたくさん話していただいた方、いろんな方にお会いしましたが、今まで住んでいた所での思い出を聞くたびに、「やっぱり、住み慣れた地域に帰りたいんだな…」と、いうことを改めて痛感しました。



▲中川 勝子さん（藍地区）

それからマンションが建ちましたが、被災された方々同士で交流するきっかけもなく、「一緒に食事をする機会をつくったらどうかな？」との思いで、集会所にて食事会を始めました。なかなか来ていただけない方もいましたが、「今からみんなで昼食を作って、一緒に食べませんか？」と、できるだけ同じ立場や目線になって呼びかけました。すると、少しずつ参加される方の表情や雰囲気が変わっていったのが良くわかりました。

その後、自治会が組織され、『三田市いずみ会』としての食事会は終わりましたが、自治会の中に受け継がれていったと感じています。

——毎年のように発生する様々な災害。三田では何が必要になってくるのでしょうか。

最近ではいつどこでどんな災害が襲ってくるかわからない。信じられませんが、三田でも起こるかも知れない。そう考えた時、私は自治会長という立場から、地域の自主防災を何らかの形でやっていかないといけないと思っています。基本的には、『向こう三軒両隣』身近な範囲でお互いにつながりがあれば、できることも増えるんじゃないかな？と思います。今の立場では、身近な範囲でつながりあえる地域づくり、雰囲気づくりをしていけたらいいなと思っています。

地域にはいろんな方がいます。名前だけ知っていてもその人がどんな人なのか知らないという意味がないですし、話してみても初めてわかることもあります。『普段からのコミュニケーション』『つながる』『知る』ことから始めていかないと。私はそれが大切だと思います。少しずつですが、阪神淡路大震災の時と同じ、まずは『声かけ』から、そういったつながりがうまれたらいいなと思っています。

つどい・サロンを通じて防災意識の向上を ～西相野区の取り組み～

西相野区は、高齢者を対象につどい・サロンが開催されています。子ども太鼓の演奏や歌唱、ゲームなど、楽しみながらの生きがいづくり、健康相談や介護予防に向けた取り組みが、住民同士の交流の場として定着し、地域のつながりをさらに深めています。また、西相野区自主防災会を中心に取組まれる防災活動では、年1回開催される啓発イベント『防災のつどい』への参加など、高齢者の方が防災活動に携わるきっかけとなっています。また、レスキューポット（※）の利用の仕方など情報提供を行うことで「助けてもらいやすくなるし、今のうちから…」と、準備される方も増え、地区内の防災意識の高まりにもつながっています。



▲今年度の防災のつどいの様子

※レスキューポット…緊急連絡先やかかりつけ医、服薬情報などを記した緊急情報シートを保管し、災害時・緊急時などに医療機関へ情報を適切に伝えられるようにするものです。



▲サロン参加者が貼り絵で飾りつけ

防災訓練などへ参加が難しくても「関わり方」を工夫することで様々な参加の仕方がうまれるね！



高めよう！災害時の判断力と寄り添う力！

ボランティア活動センターでは1月19日（木）、市内のボランティア活動者を対象に避難所運営ゲーム HUG（※）を使つてのボランティアステップアップ研修会を行いました。避難者の年齢、性別、国籍等の基本情報と、家族関係や持病、障がいなどの事情を理解し、避難所に見立てた平面図で避難者をどう誘導していくかの模擬体験を行いました。

災害時の判断や支援は、被災者一人ひとりの立場にどう向き合い、いかに相手の気持ちに寄り添って考えられるかで変わってきます。実際に各被災地では、泥かきや片付けの作業そのものだけでなく、労りの気持ちや優しさを込めた声掛けが、被災者にとって最も大きな支えとなりました。また、そうした被災者の「ありがとう」の言葉がボランティアのやりがいにもなっています。

相手の気持ちに寄り添うことは、災害時だけでなく、市内でも日頃からボランティア活動や住民同士の支えあい活動等の形で取組まれており、そうした活動がさらに地域の中で広がっていくことが、災害時にも支えあえるまちづくりへとつながっています。

▼ボランティアステップアップ研修会の様子



三田は、普段からいろいろなボランティアさんが活躍してるから、災害が起きても、みんなで力を合わせて頑張りたいね！



※HUG…避難所（Hinannjyo）運営（Unnei）ゲーム（Game）の頭文字をとった略称。避難者を優しく受け入れる避難所をイメージしている。



ボランティア募集中

高齢者の趣味、生活を応援！

- ① 特別養護老人ホーム ゼフィール三田 【書道】

場所：三田市富士が丘 5-17-3

内容：書道の指導、お手伝い

- ② デイサービスゆりのき 【囲碁】

場所：三田市ゆりのき台 2-1-3

内容：デイサービスの利用者と会話を交えながらの囲碁の相手

障がいのある方の趣味やお仕事を応援！

- ③ 文章作成ボランティア

場所：依頼者宅（市内在住 50 代の女性）

内容：お手紙の文章をいっしょに考え、パソコンで打ち込み作成
※パソコンをご持参いただける方

- ④ 障害者施設 三田こぶしの園

場所：阪急小林駅周辺 ※集合場所：三田こぶしの園（三田市東本庄 1188 番地）

内容：知的障がいのある方のマンドリン教室への参加付き添い

- ⑤ 障害者支援施設 三田療護園

場所：三田市東本庄 1188 番地

内容：障がいのある方の書道の指導、お手伝い

- ⑥ 音声操作、パソコン学習支援グループウイング

場所：総合福祉保健センター（三田市川除 675 番地）

内容：視覚障がいのある方のパソコン学習を支援

- ⑦ さんだ AYE AYE バンド

場所：総合福祉保健センター（三田市川除 675 番地）

内容：障がいのある方のバンド練習のお手伝い

- ⑧ にじの家

場所：三田市三輪 4-2-24

内容：障がい者通所施設で昼食をつくる料理ボランティア

- ⑨ のぞみショップ

場所：三田市中町 6-2

内容：障がいのある方の作業補助や話し相手 ※高校生以上の学生で継続的に活動できる方を希望



気になるボランティア活動がありましたら、
活動日時、頻度など詳細についてボランティア活動センターまでお気軽に問い合わせください♪
また、こんなボランティア活動がしたい！というご相談も随時お待ちしております♪

地域福祉活動に関するご相談はこちらまで！ ご気軽にどうぞ★

三田市ボランティア活動センター（総合福祉保健センター内）	TEL:564-0410	FAX:559-5945
三田三輪地域福祉支援室（総合福祉保健センター内）	TEL:559-5965	FAX:559-5945
フラワー地域福祉支援室（フラワータウン市民センター内）	TEL:550-9008	FAX:550-9009
ウッディカルチャー地域福祉支援室（ウッディタウン市民センター内）	TEL:553-8373	FAX:553-7023
広野本庄地域福祉支援室（広野市民センター内）	TEL:560-5822	FAX:560-5823
藍地域福祉支援室（藍市民センター内）	TEL:568-5400	FAX:568-5405
小野高平地域福祉支援室（高平ふるさと交流センター内）	TEL:560-8177	FAX:560-8178